



三寶寺寺報 第一八六号
 二〇〇四年二月一日発行
 発行人 目崎 薫(三寶寺住職)
 伊勢原市沼目三 十一 二
 TEL 04663 933 5323
 FAX 04663 933 5452
 購読料 加金 年三〇〇〇円(送料込)
 郵便振替口座 一〇二〇〇〇六 一〇五八五三一
 〒259-1126

10V

ジャワ島 ボロブドゥール遺跡 第一回廊 主壁上段「仏伝図」
 出家を決意した太子 城を出て出発しようとしているところ。
 右に太子、左に跪くのは従者チャンナ 馬は、太子を乗せる
 カンタカ。右側の城のなかで眠りこける太子の家来衆とは、
 好対照に、出立する左の人々には緊張感が見受けられる。
 【ままの「とんでもとらべる」様ホームページより】

殺^なげたる^{まめ}豆^{まめ}で
 福^{ふく}が来^{きた}りて
 散^ちら^ちた
 碎^{くだ}き^か滅^{めつ}し
 欲^{よく}の^{われ}我^{われ}

寂滅の因縁
 衆生の苦悩の身心には、
 同時にこれを寂滅せしむる
 大きな光明の因縁が
 そなわつていて、

それによってだれでも
 自然に涅槃を
 得ることができる。

印哲 P 68 稲津紀三著

親鸞聖人「唯信鈔文意」

草木国土ことごとく
 みな成仏すと説けり
 「苦の滅へみちびく道」は
 要するに

無明の余り無き消滅

印哲 P 171 稲津紀三著

三寶寺掲示板 二月

人生とは

その日その日の

法縁である

Life is a daily
 encounter with the
 Dharma.